



9月は暦の上では秋ですが、ここ数年は厳しい残暑が続くことも多く、疲れが取れないという人もいるのではないのでしょうか。

暑さが続いているようでも、真夏よりは幾分日差しが弱まり、シリシリと焼けるような日は減りつつあります。まとわりついてきた空気に時折混じる冷やりとした涼しさは秋の先づれを感じます。

増加「夏の習慣からライト点灯が遅れる」などの要因が重なる秋の夕暮れ時は交通事故が増える傾向にあるそうです。

9月21日から30日までの10日間は秋の全国交通安全運動が実施されます。交通事故を防ぐには、自動車・自転車・歩行者、それぞれ自分の立場や都合だけでなく、相手の視点に立った目配り、気配りが必要であり、そのためには心・体・時間の余裕を持つことが大切です。ちょっとした相手への思いやりや確認で交通事故ゼロを目指しましょう。

タイピック祭

IN グラントワ



『持続的成長を目指す』セミナーイベント&展示会



今年のタイピック祭りは、8月29日、30日にグラントワにて開催されました。今年も大勢のお客様をお迎えして、会場は大変な賑わいとなりました。

展示会場では、最近のお役立ち情報満載の様々な商品を大変興味深くご覧いただきました。セミナー会場では、「圧倒的成果をもたらし社内コミュニケーションの秘訣」セキユリティの効果的な対策方法「働き方改革について」の3講座を開催させていただきました。参加された皆様に大変ご好評をいただきました。

また、地元企業各社にご協力いただき、景品コーナーも大変楽しく、賑やかになりました。これからもお客様のお役に立てる情報や商品をお届けできるよう、社員一同、益々頑張っております！



多数のご来場ありがとうございました!!

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック

〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長の

つぶやき



松江で開催される情報機器販売会社のフェア案内状を見たときに、「地域経済活性化〜今こそ地方創生の時〜」というセミナーが開催されることを知り、是非、参加してどのような取り組みをしたらよいのかわかりたくて出かけた。

益田市の人口は2000年には54,622人であったが、今年7月末日は46,438人となった。今後の予想では2030年39,624人、2045年には31,508人となり平均年齢は54.5歳になるようである。このような中で、どうすれば会社が生きていけるかを常に考えている。同時に自分が住む地域に活力をもたせざるか、人口を増やすことができるのかも考えていたので、このセミナーで学びたいと思ったのである。

会場には多くの人々が集まられており、私の知り合いも多数おられた。冒頭にスクリーンに映し出されたのが『未来の年表』 人口減少日本これから起きること(講談社発行)の表紙である。見てもらったら分かるが、

2020年女性の半数が50歳越え、2024年全国民の3人に1人が65歳以上、2039年火葬場が不足!!とあり、興味をもったのでその場で携帯からアマゾンに本を発注した。

翌日にはこの本が手元に届き、即読んでみたら、2017年の日本総人口1億2653万人が2065年には8,808万人、100年後に5,060万人、西暦3000年には人口が2,000人とあり驚愕であった。正直なところ人口激減にショックを受け読むのをやめようかと思ったが、現実を知らねば何の解決にもつながらないと思いながら目次を見たら、第1部 人口減少カレンダ―、第2部 日本を救う10の処方箋 次世代のために、とあり「よし読んでやろう」と読み始めたのである。

人口減少原因には様々な問題があるが、興味があったのは、出産時期にある女性人口の将来推計である。本によると4年制大学を卒業後に就職する女性が増えたので、出産時期を25〜39歳として女性数を追ってみると、この年齢層の女性は2015年の国勢調査では1,087万人いたが、2040年には814万人となり2015年の75%ほどになるとある。では、益田市はどうなのかと調べたら

年齢は違う(20〜39歳が2015年約3,800人、2040年には約2,300人となり2015年の60%ほどになることが分かった。年齢幅は広いのに減少傾向は15%も高い。

日本を救う10の処方箋には、①「高齢者」を削減(高齢者を75歳までに引き上げ高齢者から外れる65〜75歳は働くのは当たり前になれば、労働力不足も改善。②24時間社会からの脱却(コンビニやファストフード店の時間短縮。③非居住エリアを明確化。④都道府県を飛び地合併 東京と島根を合併するくらいの発想。(地方側が土地提供をはじめとし、大都市の住民向け介護施設整備などに協力する。代わりに、人材も豊富で財政規模も大きい大都市の自治体が、提携する地方の自治体を、人的にも、財政的にも支援するなどである。

人口減少問題は難問だけにすぐには回答がでないが、自分に何ができるか国民一人一人が考えていかないと日本の将来はなくなってしまう。

著書河合雅司、
発行(株)講談社



新入社員紹介



印刷事業部 製版

大森 温子

7月に入社した大森 温子と申します。益田市出身です。大学から関東へ行っていました。7年程前にUターンしました。戻ってきて、自然の豊かさなど益田の良さを再確認しながら、毎日生活しています。新入社員といっても35歳を過ぎましたが笑、フレッシュさを忘れずにがんばってまいります。

縁あって、タイピックの社員として働かせてもらえるようになり、今は、印刷事業部でチラシなどの印刷物を作る仕事をしています。以前にも同じような仕事をしておりました。その経験を活かしながら、さらに色使いや写真、文字の配置などセンスを磨いて、素敵な広告だねと言われるようなものを作っていきたいと強く思っています。

休みの日には、飼っている黒猫と遊びます。生後1週間くらいで捨てられていた猫を拾って飼い始め、今7歳になりました。猫と一緒に寝転がるのが一番の癒しで、仕事へ英気を養っています。他には、お菓子を作ったり、本を読んだりしています。もっとアクティブなことにもチャレンジして、仕事に活かせるような趣味も見つけていきたいです。

お客様のことを、仕事のことを一番に考えて、地域の皆様、お客様に愛される社員になれるよう、精進していきます。 よろしくお願い致します！



人生は、いつもこれから

○事業部 杉内 崇

コシノジュンコ氏と河原成美氏の対談を読んで思ったのは、お二人とも、とてもエネルギーギッシュで行動が早いということです。

和太鼓集団の「DRUM TAO」と知り合った河原さんが、その衣装を「コシノジュンコさんにデザインしてもらったらすく良いものになると直感し、すぐにコシノさんに紹介をしました。また最初はピンときていなかったコシノさんも、実際に舞台を見たら、衣装を替えたら面白いくことになるだろう

うと思い、急にやる気がメラメラ湧いてきたこのことです。そしてお二人と共に、一流

の人になるには、好奇心が必要で、成功する

しないに囚われず夢中になって好きなこと

に取り組むのが大切だと言われています。

私は、何かに夢中になるということが少ないので、後先考えなくらい夢中になれる

事を探したいと思いました。

特集 後世に伝えたいこと

○事業部 吉松 一彦

主人公意識・被害者意識という2つの言葉が強く印象に残りました。

「自分の人生はすべて自分が主人公であり責任者である」

考えてみれば当たりの前のことですが、どうしても「やせられていく」「こたえていく」という考えになってしまいがちなところがあると

思います。自分の人生は自分のもの、自分が主人公であるという強い気持ちがないと、どうしても積極的に自分で自分の人生を切り開いていけないと思いました。

「人を相手にせず、天を相手にせよ」という西郷隆盛の言葉の通り、自分で自分の人生に誠を尽くしていかないと大成はしないと思

いました。意識の持ち方ひとつで物事に対する捉え方も変化するものだと思います。

「自分の職業に徹底したら安心立命する」という言葉も印象に残りました。自分で自分の人生にしっかりと責任を持っていききたいです。

特集 後世に伝えたいこと 西田 寿喜

「大切な預かり物が自分の内にある」の一文は、簡潔な文でありながら、それぞれの人を思

う時、どの人にも何か伝えたいものがあるのだからと思

い返した。

与えなければならぬ、伝えなければならぬ、という程ではないが、これだけは伝えておきたいと思

うことが誰にでもあつて、それを伝える為に生きていくことも過言ではないのかも

しない。特に家庭においては、家族に伝えたいことは日々の生活の中で少

しずつ、そして折に触れ伝えていくのだと思う。いわゆるそれは、我が家の生き方

経理部 大庭 幸絵

誕生日が近づくと、これまでのことが思い返

されます。



今年は平成が終わり令和になりました。私にとって「平成」の時代は始

まりから終わりまで見た初めての時代で記憶も強く残っています。

平成が始まった小学生の頃、「平成」と聞いて、もっと格好良い年号に

すれば良いのと思ったことを覚えて

います。今は、書き易く読み易く、そして意味も分かり易い、時代に馴

染む年号だったと思います。そしてその意味のごとく戦争のない平和な

時代と成ったことはとても素晴らしいことと感じています。しかし同時

に、平成の約半分が未成年だった私にとつては買った平和であつたと思

います。私は大人の後ろに用意されていた安全と平和の消費者で

したが、これからの令和時代は生産者の側でありたいと思います。

最近少し行動することが億劫になつてきたように感じています

が、ぼんやりと暮らし易さに浸かつてしまつていては、岩屋から出られ

ない山椒魚のように身動きがとれなくなつてしまふように思います

ので、もっと活動的に意欲的に生活したいです。

印刷事業部 和崎 里栄子

新しい家に引っ越してから3年目の夏を過ごしました。



引っ越す時にとりあえず使いそうな物は持つて行こうとあちこち収納

してしまいましたが、結局使わず眠

ったままの物がたくさんあります。

誕生日の決意はまさに断捨離すること！

断捨離を極めた人たちはミニマリストと呼ばれすっきりした生活を送

られているとか。

そのコツは、ただ捨てれば良いというものではなく、なぜ捨てること

にしたのか考えること、捨てる理由を繰り返

し分析するうちに余計なものを買わなくなり、結果的に身の回りの物が減るし、「捨てること」その

ものが瞬時に意思決定をする訓練にもなるらしい。節約にもなるし使

いもしない「いつか」のためにとて置くのは止めにしよう！なかな

かやる気が出ないものですが、まずは不要な服から手放して、思い出

の品も整理して、クローゼットをスッキリさせるのが目標です。

また今度…涼しくなつてから…とか、やらない言い訳を作らないように頑張ろう！



ゆっくりやさしいパソコン教室

BBQで気分爽快！

益田教室 清水 壮一

教室の年間行事で、夏といえばバーベキューの「夏の味覚を楽しむ会」です。7月21日に開催しました。

日常の中ではなかなか体験できない、大人数での共同作業がこのバーベキューの魅力の一つです。

今年も会場は、サンパレス益田に設置されている屋外バーベキュー場をお借りしました。



サザエ

イカ刺し

うなぎ

恒例の下駄飛ばし大会

1位 2位 3位

(合成写真)



キッチンや立派な焼き台、冷蔵庫もあるので、安心して使えます。

女性は野菜を切ったりなますやおにぎりなどを担当。男性は、ウナギ・サザエ・イカ・焼き鳥・野菜などの焼き係を担当。イカをさばいてイカ刺しを作ってくれる「料理長」もいます。サザエとイカは、漁師をしてもらえる生徒さんが獲ってきてくださいました。

ゲームは、下駄飛ばし大会と、生徒さん自主企画の2チームに分かれての昔懐かしい「ジェスチャーゲーム」。チームリーダーのジェスチャーだけで答えを当てる面白さに、往年のテレビ番組を懐かしく思い出しました。



ジェスチャーゲーム

じゃんけん大会
「最初はグー！」

教室のイベントは、いつも生徒さんと一緒に作って、一緒に盛り上げるのでとても楽しくなります。

パソコン教室に行けば、日常生活ではできない体験をすることができ、これからの人生の楽しみが増えること間違いありません。毎日たくさん仲間と会話をし、たくさん笑って人生を豊かにしませんか？

ぜひ一度教室に足を運んでみてください。皆様のご入会を心よりお待ちしております。



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします

シニア・初心者のためのパソコン教室です

益田教室 島根県益田市常盤町 7-3 株式会社タイビック1F

浜田教室 島根県浜田市相生町 1391-8 シティパルク3F

廿日市教室 広島県廿日市市木材港南 3-14 安野産業株式会社2F

萩教室 山口県萩市土原川島 445 萩ショッピングタウンG棟

宇治教室 京都府宇治市大久保町上ノ山 32-2 石田ビル1F